

こ　こ　が　聞　き　た　い

一般質問

今定例会の一般質問は、21人の議員が登壇し、行政運営について市長及び教育委員長
の考えをたどしました。

質問、答弁の要旨を掲載します。（文責は質問議員）

一般行政について 防災行政について



きくち よしお
菊池 嘉徳
議員

質問 初代奥州市長として任期を
折り返しますが自己評価は。

市長 清新で公正、かつ、透明性
の高い市政の実施、対話の市政、
市民が中心となる市民スタイルの
市政を公約として市政運営をして
来ました。合併協議の協定事項を
尊重しつつ、奥州市の一体感の醸
成と13万副都の基盤を造るため、
各自治区の均衡ある発展を目指す
議会を始め、市民の皆様の御支援
と御協力を賜りながら全力で駆け
抜けて来た2年間でしたが、新市
建設計画や、諸課題、マニフェス
トも一定の成果を上げて来ている
と思います。尚、秋から冬に開催
予定の市内30ヶ所での説明会で詳
しくお伝えします。

質問 火災等の情報発信について、
個人情報保護法は、各自治体の裁
量に委ねられていないのか。前沢
区は有線放送、衣川区は防災無線
で個人名まで伝えている。同じ自
治体内で緊急情報伝達のスタイル
が複数存在していること事態おか
しいのでは。

市長 核心をつくご質問で私も苦

しい所では有りますが、ご指摘の
通り、これは自治体の裁量に委ね
られてはありますが、前沢、衣川
は合併前から慣例的に行われ、住
民も同意しているものと理解して
おります。今後は、現場の実態、
住民のニーズに答えられる様な制
度として市で許されている範囲内
の条例の改正、必要な修正も考え
られます。国、県、自治体協議の
中でご指摘の情報の伝え方を明確
にして参ります。

市税の滞納対策と金ヶ崎 町との境界確認について



あべ じずお
安倍 静夫
議員

質問 市税の滞納対策についてお
伺いします。昨年九月定例議会に
於て監査委員から指摘の通り、一
般会計と特別会計を合せた収入未



衣川区防災無線

済額は22億9千万円、
不能欠損額は1億3千
6百万円となっており、
市財政に悪影響を及ぼ
す大きな要因です。収
納率向上対応対策につ
いて伺います。

市長 市税の滞納対応
につきましては合併協
議の時から課題とし
てとらえ、新市発足と
同時に税務課内に収納対策室を設
け滞納額の縮減に取り組んでいま
す。主な滞納対策は、三役、管理
職、税務関係職員による一斉訪問
催促、市税徴集員による臨戸徴収
給与、貯金、生命保険、還付金、
売り掛け金等の債権調査と差押え、
不動産の調査差押えと公売、搜索
による不動産の差押え等です。

質問 奥州市胆沢区と金ヶ崎町と
の境界認識に誤差があり円満解決
に向け数10年に及び呼びかけにも
かわらず解決していませんが進
展の状況と今後の進め方について
伺います。

市長 金ヶ崎町との境界について
は約800haに渡る土地の境界が
確定していない事によるものです。
旧胆沢町時代の昭和41年に表面化
して以来協議を続けていますが解
決されていないものです。面積は、
地方交付税算定の一要因にもなっ
ており今後早期の解決を計ること
ができるよう積極的に金ヶ崎町に
働きかけてまいります。